

高信頼性ICタグ

クラウド時代のICタグ

20年前、このようにクラウドが発展するとは誰も考えなかったと思います。今はクラウドなしのITシステムはとてもの考えることはできません。

このような時代のICタグとはなんのでしょうか。そうです、IDのみ信頼性よく読み取りができるということに尽きるのではないのでしょうか。ICタグに複雑なメモリを持つ必要は一切ありません。信頼性のあるICタグ、IDが過酷な環境で安定して読み取れることがすべてです。

一方、端末もどんどん進化していますが今時、端末にデータを蓄積しようとは誰も考えていません。サーバにすべてが入っています。万が一端末が壊れてもサーバがあるので新端末ですぐ復旧できます。

クラウド時代では、サーバもネットも端末もバックアップシステムで全体の信頼性は大変向上しています。これらひとつ一つの信頼性を議論する時代ではないのです。一方、ICタグはシステムの代替えできない末端にあるため、それ自身のもつ信頼性を抜きに議論することはできません。

システム設計者はそのことに注目していますし、信頼性のあるICタグを提供するメーカを求めています。時代は着実に変わってきています。